

2. 新潟大学での学習・研究, 大学生活 のために必要なこと

2 - 1 . 学生証 / 身分証について

- 所属学部・研究科の学務係で受け取る。
- 「氏名」, 「生年月日」, 「所属」, 身分証の場合は「在籍期間」も確認する。
 - 「在籍番号」と「所属」は重要なため, 正しく言えるように覚える。
- 在留カードと同様に, 常に持ち歩く。
- 新潟大学を去る (帰国する) ときには, 学務係へ返却する。

2 - 2. 学務情報システム



■ できること

- ✓ 履修登録
- ✓ 課題の提出
- ✓ 成績の確認
- ✓ 授業関連の連絡の確認

■ ログイン画面

■ マニュアル

■ 必ず1日に1回は確認する。

2 - 3. 履修申請について

- 以下のウェブページで資料を確認し，履修申請の基本について理解する。
 - 新潟大学 [Orientation for International Students](#)
 - 履修許可申請の方法
 - 申請期間
 - 科目の追加や取り消し
 - 日本語科目や国際共修科目のこと など

2 - 4. 【私費留学生向け】授業料免除・徴収 猶予

- 経済的理由により授業料の納付が困難で、学業優秀と認められる学生などは、願い出て選ばれると、授業料の全額または一部が免除されることがある。
- 授業料の納付猶予が認められることもある。
- 申請については、学務情報システムの「連絡通知」により通知。
- 各期（前期・後期）ごとの指定日に手続きをする。指定日以外の申し込みは受け付けられない。

2 - 5. 【私費留学生向け】奨学金

- 新潟大学への入学後に申請できる奨学金*

*申請できる人：正規生，研究生（交換留学生は対象外）

（1）新潟大学の推薦による奨学金

原則として年に1回，事前申請により各種奨学金の応募者を一度に募集し，優秀な者から順次推薦する。

（2）個別申請による奨学金

学生が自分で応募する。新潟大学の推薦は不要。

- 新潟大学 [国際交流・留学 新着情報](#)などにより通知。

- 奨学金に関する詳細は，まずWebページから情報収集する。

新潟大学 [新潟大学への留学 奨学金](#)

2 - 6. 健康

(1) 感染症

- 以下の感染症にかかった場合は、感染拡大防止のため、登校しない（学校保健安全法による）。

新型コロナウイルス感染症，インフルエンザ，麻しん，風しん，水ぼうそう，おたふくかぜ，咽頭結膜熱，百日咳，髄膜炎菌性髄膜炎，その他の感染

- 発熱，せき，発疹などの感染症特有の症状があれば，速やかに医療機関に受診の相談をしてください。
- 上記の感染症と診断された場合
 - ①学務係へ，速やかに電話やメール等で診断結果を報告する。
 - ②保健管理センターの問診に答える。

2 - 6. 健康

(1) 感染症

- 登校できるのは、学校保健安全法により定められた期間を休み、症状が軽くなってから。
 - 新型コロナウイルス
発症日を0日として5日を経過し、かつ、症状が軽くなった後1日経つまでは登校しない。
 - インフルエンザ
発症日を0日として5日を経過し、かつ、熱が下がった後2日経つまでは登校しない。
- 問い合わせ先
 - 保健管理センター Tel 025-262-6244
 - 旭町分室 Tel 025-227-2040

2 - 6. 健康

(2) 健康診断

- 年に1回，春に実施。
- 自分自身の健康を守るとともに，他人に移す可能性の早期に発見する。
- 五十嵐キャンパスの健康診断は予約制。
予約は[保健管理センターのWebページ](#)のバナーからログインして行う。
- 学生証・身分証を必ず持参する。
- 定期健康診断を受けていないと，就職・進学・実習などのために健康診断書が必要な時に，発行できない。
- 健康診断の日程については，掲示等により周知される。



2 - 7. 相談窓口

■ 学習・生活

- ✓ 指導教員の先生
※わからない場合は学務係に確認
- ✓ 学生なんでも相談窓口
- ✓ 学生相談室
- ✓ 学生支援相談ルーム
- ✓ 所属の学部・研究科の学務係

• 健康

- 新潟大学保健管理センター
 - 内科診察
 - 精神面の相談

新潟大学 学生生活 健康・安全

2 - 8. その他の注意

(1) 飲酒マナー

- 20歳未満の飲酒は、法律で禁止されている。
- 急性アルコール中毒で死に至ることがある。飲酒は適量を、時間をかけて飲む。
- 飲酒したら、自動車はもちろん、自動二輪車や自転車も絶対に運転しない。

(2) セクシュアル・ハラスメント (セクハラ)

- 相手の望まない性的な言動のこと

例：一方的に好意を寄せ、大量にメールを送ったり、声をかける。食事やデートにしつこく誘う。

- セクハラにあたるかどうかは、その行為を受けた人が不快に感じたかどうかによって決まる。
- セクハラだと感じたら、相手に言葉と態度で自分の意思を伝える。
- もし「ノー」と言えない場合は、誰かに相談するか、大学のハラスメント相談員に相談する。
 - ハラスメント相談員:
学務情報システムにログインし、「ダウンロード」アイコンをクリックすると、「ハラスメント相談員名簿」が確認できる。

2 - 8. その他の注意

(3) 迷惑行為

- 大学へ複数の苦情が寄せられている。
 - 道幅の狭い道路での交通マナー：自転車がスピードを出して走行したり，歩行者が広がって歩いたりする
 - 深夜の騒音：公園で大声を出しながらサッカーをしている
- 自分が良ければよいという考えではなく，住んでいる方全てが快適な環境で生活できるよう，思いやりをもって行動すること。

(4) サークルを装う宗教・政治団体

- サークル等を装う宗教団体など，大学周辺でカルト的な団体が勧誘活動を行っている。
- 怪しい団体から勧誘を受け，少しでもおかしいと思ったら断わる。また，学生相談窓口や学務係・留学交流推進課に相談する。

2 - 9. 非常時の電話連絡

事件・事故	警察	1 1 0
救急車・火災	消防	1 1 9

平日の午前8：30から午後5：15の間には、以下にも電話。

(1) 指導教員（電話番号を確認すること。）

(2) [所属学部・研究科の学務係](#)

国際センター所属の場合は留学交流推進課 025-262-7333

(3) 国際センター長 080-2169-8244

2 - 10. サークル・部活動について

■ 100を超えるサークルと部活動

運動系

文化系

音楽・ダンス系

ボランティア系

その他

- 勉強以外の学生生活の楽しみや、仲間をつくるよいきっかけになる。
- 活動の目的・内容を十分に理解して参加することが大切。
- 新潟大学 [サークル・課外活動](#) [サークル紹介](#)

2-11. 小中高校への国際理解教育ボランティア

- 近隣の小学校，中学校，高等学校から依頼を受けて，国際理解講座や英語の授業等に参加する。

- 活動例

小学校の「国際フェスティバル」に参加し，出身国について紹介したり，児童と一緒にダンスをしたりする。

- 地域の小中高生と交流したり，日本への理解を深める貴重な機会。

- 募集時には，留学交流推進課からメールで案内される。

2 - 1 2. Webページ「新潟大学への留学」

- 留学生のための情報を掲載している。
- どのような情報が掲載されているか、必ず一度確認すること。

新潟大学

[国際交流・留学](#) [新潟大学への留学](#)

